

圧倒的高評価とちよっぴり抗日イデオロギー —— 延辺大学日本語専攻者の対日意識調査

Overwhelmingly High Evaluation and Slight Anti-Japan Ideology : A Survey on Japanese Language Students' Awareness of Japan at Yan Bian University, China

小林路義*

Michiyoshi KOBAYASHI

Abstract

This is a report and simple analysis of a survey concerning Japanese language students' awareness of Japan in a particular area of China. The students expressed highly positive impressions of Japanese life, culture and people in spite of their anti-Japan ideology, but think Japanese leadership in the world is weak. On the other hand, their impressions of Chinese leadership are strong, while they place low value on South Korea. Also, it is mentioned that Yan Bian University continued Japanese language education during the long period after WW II, when there was no direct connection with Japan.

キーワード：延辺朝鮮族自治州，対日意識，21世紀の指導国，延辺大学

Yanbian Korean Autonomous Prefecture, awareness of Japan,

leading countries in the 21st century, Yan Bian University

1. 調査の目的と背景，経緯

東北三省の中でも，延辺朝鮮族自治州はかなり特異な地域である。街中の標記もハンゲルが先で簡体字は下に併記されているし，レストランなども朝鮮料理が主で風俗や風習も朝鮮族の習慣が息づいていて，文字通り朝鮮族自治州になっている。実際には現在，総人口約 215 万人のうち漢族が約 56 % であるのに対して朝鮮族は約 41 % であり，朝鮮族が圧

本学名誉教授，国際関係論 (International Relations)

倒的に多いという訳でもないのにである(他に満州族、蒙族、回族などもいて、全部で19の民族からなっている)。それは勿論、この地域の歴史的経緯による。近代に入って朝鮮人の入植が多く朝鮮では豆満江(中国名・図們江)を越えたこの地域を間島と言っており、満州国時代は間島省と言っていたところだからである。延辺朝鮮族自治州は現在の吉林省の東四分の一に及び、州都は延吉である¹⁾。

今回の調査研究は研究代表者の岡本幸治教授(大阪国際大学名誉教授)が、1980年代の初め、この地域が外国人に開放されたとき、最も早くこの地域に入り、延吉の延辺大学を訪問したときの強い印象が契機となっている。「延辺大学には日本哲学研究所があり、論文集を見ると江戸期の日本儒学や西田哲学の分析などが行われていた。また高年次の医学教育を日本語で行っている中国唯一の大学でもあった」²⁾。

この「医学教育を日本語で行っている」というのが、特に印象深かったと見えて、この話は今回の調査研究とは別に、岡本教授から以前に私も何度かお聞きしたことがあった。今回の訪問でこれについては、日本語の先生方から「延辺大学は日本語教育が幅広く行われていたので、医学志望者の中にも日本語が達者なものがいて、一クラスそういう特別なクラスを作っていたのだ」と当時の事情を説明して貰った。延辺大学は中国の総合大学の中で現在も、日本語専攻・履修生の最も多い大学であるが、長いこと日本との関係が途絶えていた時代にも、日本語教育が立派に継続されていた訳である。

そのため、中国が改革開放後、特に南巡講話以後、沿海部の各地域で日系企業の誘致や技術取得のために日本語の解る人材を育てるために日本語教員が大量に必要なとき、その日本語教員を育てる最初の日本語教員として、延辺大学の日本語専攻の卒業生達がかかり沿海部の各地に赴いたのではないと思われる。はっきりした情報を持っていた訳ではないが、私は沿海部の開発区や大学を度々訪問して、何となくそのような事情を感じていて、今回の訪問でこのことを延辺大学の先生方から確認することができた。「だから、今も日本語専攻生の就職はとてもよくて、大学として卒業生の就職難というような問題はない」とのことであった。

実際、中学から日本語を第一外国語として履修する者も多く、高等中学からの履修生もあって、今回の調査では33%もあった³⁾。今回アンケート案を作った後、朝鮮語訳と中国語訳をこちらで用意する必要はないかと問合せたとき、その必要は全くないとのことであった。つまり、一年次の学生と言えど(今回の調査対象一年次79名で、28%)、日本語のまま、アンケートに答えることができるほどのレベルだということである。勿論、大学へ入って初めて日本語を学ぶ学生もいる訳で(しかも、中国の大学は9月入学で、調査は10月だった)、一年次に対しては指導の先生方が、多少の説明は加えておいたとのことであった(アンケートは家でチェックして貰って、別の日に各先生方に提出して貰う方式で行った)。

一旦長い中断の時期があったとは言え、このように近代日本と関係の深い朝鮮族の人達が地域の基盤を形成している地域で、その総合大学の日本語専攻生達が現代及び近代の日本に対してどのようなイメージをもち、また近隣諸国や自国についてどのような意識をもっているかを探ろうとしたのが今回の調査研究である。岡本教授の発案の際、私にも共同研究者として名を連ね、協力しろと言われて私も貴重な体験をすることができた。この調査研究は京都府の「北東アジア・アカデミックフォーラム」の「研究調査・交流推進事業助成金」の助成を得て行われたものであり、結果報告⁴⁾は既に提出済であるが、それとは全く別に、共同研究者個人としてそのプロセスで得た見解を、あくまで個人的見解として、公にしておきたいというのが、本稿執筆の動機である。同時に本稿は付随的役割として、折角得られた貴重な基本データを、誰でも参照し議論できる形で、公開しておくという役割も荷っている。

調査の結果得られたデータは関係者各位の御蔭を以て、量においても内容においても豊富で、それぞれの項目毎に全部議論しては、膨大な一冊の本になってしまう程である。こういうとき必要なのは、得られた基本データを解りやすい形で纏めておいて、どなたにも好きなように利用して貰うことである。＜資料1＞アンケート内容と＜資料2＞統計結果がそれで、本稿の議論とは全く別に、関心のある読者はこの資料を自由に活用して貰ってよい。

実際の調査は、平成22(2010)年10月11日～14日に岡本・小林の二人が延吉に滞在、延辺大学の外国語学院日語系の指導的先生方のご協力によってアンケートを行ったものであるが(具体的にはその指導的先生方数人に各々担当しておられる各クラスでアンケートを配布して貰って、二三日後に回収というプロセスをとった)、その調査までのプロセスについて述べておくのも重要である。なぜなら中国で果してこのような調査がどの程度まで可能なのか、設問事項にしてもどこまで立入って聞けるのか、当然ながら、現地との打合せが必要だったからである。

上記京都府の「北東アジア・アカデミックフォーラム」の調査助成金の決定が同年6月でその後我々はアンケート案の作成作業に入った。また偶々、大阪の経済団体が企画した「中国東北部・ロシア極東部・経済視察旅行」が8月下旬にあつて、これに参加した岡本・小林の二人が、延吉で延辺大学の日語系教員三人にお会いし、来るべき調査の趣旨・経緯を説明、協力をお願いした。その上で帰国後すぐにアンケート案を送付、設問項目等の点検をお願いするという手順を踏んだ。

先ず設問項目の量についてだが、この種のアンケートとしては随分欲張った量であったが(A4用紙で5枚強)、大丈夫だとのことで、これなら今回の調査が極めて有意義なものになるだろうことを確信することができた。聞きたいことを殆ど漏さず聞いているので、この種の調査としては申分ない量となった。

設問項目については、一箇所だけ問題になった。過去の問題で「満州国」という用語についてである。先ず第一に現在の若い学生は満州国については余り知らないだろうから、設問の前に先ず、満州国について知っているかどうか聞いた方がよい、その上で後の質問をした方がよいだろうとのことであった。〈資料1〉アンケート内容の〈IV-(1)〉がそれで、先ずどの程度知っているかの問を新たに加えた。第二は「満州国」をすべて「偽満州国」と書くべきとの訂正要請である。勿論、当方も現在の中国で満州国にすべて「偽」がついていることはよく承知しており、設問でも一箇所だけ「偽満州国」という用語を入れてあったが、後はすべて「満州国」としておいたものである。こちら事情はよく知っているので、この訂正要請はそのまま受入れた。問題になったのは、ある意味で「たったそれだけ」だったので、現在聞いてもよいだろうという限りにおいて、設問は殆ど網羅したことになる。かなり画期的な調査だったと言ってよいだろう。

2. 統計全体から見えてくる視点

調査結果は本稿の最後に〈資料1〉アンケート内容と〈資料2〉統計結果として示した通りである。これが調査の厳密な最終結果の総てであって、先にも述べたように、本稿の議論とは全く別に、どなたがどのように分析して戴いても構わない。回答総数は281でこの種の調査としては充実した数字である。特定の設問以外、すべて複数回答可である。設問項目は多岐に亘り、あれもこれも議論するのは限られた枚数では不可能であり、また添付資料だけで既に随分と頁数を費やしており、民族による傾向分析、日本語専攻生の留学問題、満州国に関する分析と議論など、残念ながらすべて本稿では割愛することにした。また統計結果をすべてグラフ化してあるが、それも頁数の関係で掲載を見送った。従って、ここでは全体を俯瞰して、統計結果の全体から見えてくる幾つかのポイントを論述することにする。

(1) **日本の何に関心があるか** I-(3)とIII-(2)がこれに関係するが、日本の大衆文化、生活文化、更には経済や技術など、今日現在の日本の姿に関心が強く、歴史や政治には大して関心が向かないようである。しかしIII-(2)では伝統文化や自然を大事にしていると高評価を与えているので、表面的なものだけを見ている訳ではないようである。大衆文化への関心の高さには、解っていてもやはりその影響力に驚かざるを得ない。

(2) **日本人に対するイメージ** III-(1)で高評価を与えているものをあげると、「約束を守る」「勤勉だ」「清潔好き」「公共心が高い」が筆頭で、次に「道徳心が強い」「団結心が高い」が続く。欠点の方では「はっきりものを言わない」をよく把握しているが、他ではもっと強く意識してもよい欠点をそれほどあげていない。(1)と合わせて、現代日本

の姿と日本人にはかなりよいイメージを先行させているように思われる。日本語専攻生であっても日本の放送などを見ることが出来る訳ではないのだから、これらは卒業生が日系企業に勤めたり、日本へ留学したりして日本人と接触する機会が多い地域の学生であり、そのような言わば、プライベート・コミュニケーションから形成されるイメージだと思われる。しかしこれが日本という国に対するイメージとなるとかなりシビアに見ている、或いは現状をよく見ているというべきか。

(3) 関係国に対するイメージ II-(1)はかなり見応えがある。「先進国」としてはアメリカと日本のみをあげていて、韓国と中国は「中進国」と認識している。「経済力が大きい」で面白いのはアメリカを別格として、日本と中国は48%と47%で拮抗していることだ。「最近、経済力は停滞」では韓国、日本がそれぞれ53%、40%である。「政治の安定、不安定」で目につくのは、「不安定」が日本と韓国で、中国は圧倒的に「安定」である。「世界的役割」では中国が54%でアメリカの58%に逼迫している。韓国の評価は特に低いが、日本もかなり低い。「外国人へのオープンさ」ではアメリカについて中国が以外と高い。これは中国に外国人の往来が一見多いのに対して、日本などへの入国で手続きが煩瑣なことが影響しているのだろう。この項で興味深いのは、問題が色々あっても、アメリカを名実ともに先進国として認識していることであり、日本は先進国として認めながらも、政治が不安定で世界的役割を果しているようには見えていないことである。それに対して自国の中国に対しては、経済力、政治的安定、世界的役割、オープンさと相当の高評価であることだ。調査時点で北京政府の4兆元(約50兆円)の大型景気対策がまだ効いており、また西部開発の最後として吉林省にも政府の財政投資が投入された時期で、中国の経済成長に益々自信を深めた時期であることも影響しているかも知れない。それに対して意外だったのは、韓国に対する低評価である。なまじ事情が解りすぎて低評価に繋がったのかも知れない。

この点で興味深いのは、中国朝鮮族の韓国、北朝鮮に対する評価である(II-(4), (2))。韓国社会・韓国人に対して、「親切だ」の29%に対して「不親切だ」が71%を占める。韓国人が民族を強調しながら、海外の朝鮮人に対して冷たいのは在日韓国人を通して我々のよく知るところだが、今回は学生対象で彼らはまだ直接の経験はない筈だから、どういふ反応があるかは興味のあるところだった。結局、学生自身はまだ直接の経験はないにしても、周りの経験者からよく知らされているということなのだろう。そういう点も(1)(2)の日本への高評価に繋がっているのかも知れない。また北朝鮮に対する評価は「閉鎖的」79%、「経済的疲弊」73%で「中国と親密」59%。いささかも幻想を抱いていないのは、脱北者の本場だから当然と言えば当然だが、冷静と言えば極めて冷静である。同じ言語を話す同じ民族ながら、国境を接していても、或いは往来の自由な韓国に対しても、中国朝鮮族の人達は独自の立場とアイデンティティをもとうとしているように思われる。さて、そ

うなると中国自身についてどういうイメージを抱いているかが問題として浮上してくる。

(4) 世界で、或いは、アジアでリーダーシップをとる国は II-(5)(6)。ここで特徴的なことは、中国がリーダーシップを握る大国への道を歩んでいるという強力な自信である。21世紀にアジアでリーダーシップをとるのは中国で、69%。二位の日本25%を圧倒的に引離しているし、世界でもアメリカの62%に逼迫する55%である。殆ど揺るぎない自信と言ってよいだろう。それでは反対に中国の抱えている問題点としてはどういうことを感じ取っているのだろうか。「環境問題」80%、「貧富の格差拡大」70%、「大学生の就職問題」59%で現代中国の抱えている問題は充分認識されているし、「食品の安全性」「耕地面積の減少」「社会道德の衰退」「インフラストラクチャーの整備」なども一定の割合で認識されている。つまり、問題は色々あったとしても、世界的大国への道を確実に歩んでいるという自信に揺るぎはないというのが現状認識だということである。これは一時期の国際ジャーナリズムの動向、中国中央政府の宣伝とも符合するし、日本を追越して世界第二の経済大国になったという時期、先にも触れたように偶々この地域にも西部開発の最後の光が当り始めたという時期とも符合する。唯ここでは高度成長の後半に入ると、どの国でも国民は意気軒昂、今にも世界の指導国になるという夢に酔うものだけに指摘しておこう。

(5) 自由記述(Open-ended Questionnaire) VIで尖閣諸島(釣魚島)への言及があることに触れない訳にはいかない。この調査の一ヶ月前9月に尖閣問題が勃発して(屈辱の船長釈放は9月24日)、日本と中国で大問題になっていた時期とこの研究調査の時期が重なったことによる。勿論、これに触れた人数(7名)は全体から見れば、極めて少数なのだが、この鋭敏な反応には充分留意しておく必要がある。どういうことかと言うと、一般に「上に政策あれば、下に対策あり」で政府など全く信用していない人民でも、ことナショナルな問題になると一遍に政府の言うとおりにオウム返しに反応するということである。なぜそうなのかという原因も双方の主張の点検もすることなく、また点検しようともせず真っ先に声だけ大きく発言する。満州国についてもそれに関する抗日イデオロギーについてもそうだが、イデオロギーにとっては客観的な立場などはないということである。日本への親近感があつたとしても、イデオロギーはまた別物であつて、人は平然と相反する感情も立場も同時にもちうるのだということを知っておかなければならない。どんなに人的交流が深まっても、その延長上にイデオロギーの解除はあり得ない。逆に言えば、イデオロギーは別にして人的交流はいくらでも可能だとも言える。このような調査から何かを得ようとするとき、こういう相反する二面性に充分留意しておかなければならない。

3. 最後に一言

最初に述べたように、延辺朝鮮族自治州は特異な地域である。関係者の案内であちこち見学させて貰いながら、ここが中国なら中国のある種の別天地だと思ったし、朝鮮なら第三の朝鮮として興味の尽きない別天地だと感じた。第三の朝鮮というのは先にも述べたようにこの朝鮮族の人達は北朝鮮にも韓国にも距離をおいているということで、こういう地域では、そこを飛越えたところとの交流を望むもので、色々お話を聞きながら、日本への関心の強さを感じた。唯、経済的交流を深めようにも港がないし、飛行機も直行便はない。だからこそ別天地なのだが、日本との交流が全く途絶えていた時代にも、日本語教育を強力に進めていて、中国の経済発展と共に日本語教員の供給元ともなった。このように経済的交流も人的交流も余り進んでいないが、向こうからは日本に関心を抱き続けてくれている地域は、他にもいくらでもある。先ずそういうところが世界中にいくらでもあることを日本人はもう少し強く意識して矜持を新たにすべきだというのが、調査の内容とは別に関心を持った私の視点である。勿論、この地域はロシア、北朝鮮と境を接していて、地政学的に何かと難しい問題があって自己決定できる地域ではない。だからすぐに経済的交流を活発にという訳にはいかないが、中国としてのイデオロギーは別にして(イデオロギーはあるとき突然変ることもある)、人的交流を進めることに異存はない。延辺大学は優秀な日本研究の先生方が揃っていて、2009年から2年毎に日本研究の「中・日・韓・朝言語文化比較研究」という国際シンポジウムを大々的に開催するなど極めて意欲的な取組みを進めている。今年の第二回のシンポジウムのテーマは「東アジア文化相互交流の中の日本」という総合テーマで行われ、五つのテーマ例示の中には「旧満州国をめぐる日本研究」という項目もあった。いずれ私もシンポジウム参加を兼ねて再訪を期している。

注

- 1) この辺りは本来が満州族や朝鮮族などツングース系の人達の地域ではあったが、現今の朝鮮族の人達は近代になって、なかんずく近代日本との関係で、朝鮮半島から改めて入植ないし移民した人達の子孫であり、この地域の長い歴史から見ればニューカマーの人達である。従って、両親などの様子や本貫などの話になると朝鮮半島の各地域の話になり、今回の訪問でそれらを楽しく聞かせて貰った。その意味でまた、満州国時代は朝鮮共産主義者の数少ない拠点でもあった。
- 2) 岡本幸治「中国人学生はどんな考えを持っているか?」『examiner』平成23年7月号。
- 3) もとのエクセル・ファイル(回答をそのまま1, 1, ……と入れていった最初の基本ファイル)で学年と日本語学習歴を照らし合せて、間違いなく中学から日本語を履修していると思われる人数が85で、高等中学からと思われる人数が8であった。従って、割合としては計33%になる。かなりの割合でありこのような学生の存在が、大学の日本語専攻生のレベルを上げているものと思われる。
- 4) 『延辺大学日本語履修学生の対日意識調査 結果報告』平成23年2月。

<資料1> アンケート内容

<0> 統計的基礎情報

- (1) あなたの学年 []年生
 (2) 性別 男性 女性
 (3) 専攻 []
 (4) 民族(該当する番号を○で囲んで下さい)
 1 漢族 2 朝鮮族 3 満族 4 蒙族 5 その他(具体的に)
 (5) 日本語学習歴 []年
 (6) 現在、あなたは自分の日本語能力について、次の各項目でどの位できるか自己評価して見て下さい。
 該当すると思う欄に○をつけて下さい。

	話す	読む	書く
5 非常によくできる			
4 よくできる			
3 普通			
2 あまりできない			
1 できない			

- (6) もし、日本語能力試験などを受験したことがある場合は、何級かまたは点数を教えてください。ナイ場合はこの項飛ばして下さい。
- ① 日本語能力試験 []級合格
 ② ビジネス日本語能力テスト(800点満点) []点
 ③ 日本留学試験の日本語(450点満点) []点

以下、それぞれあなたに該当する項目があれば、番号に○をつけて下さい。すべて 複数選択 可能です。

<I> 日本語について

- (1) 外国語として日本語を選んだきっかけ・動機は何でしょうか。
- 1 中学校1年からずっと日本語を選択していたので。
 - 2 高等中学から日本語を選択していたので。
 - 3 日系企業に就職したいので。
 - 4 日本へ留学したいので。
 - 5 中国で日本語の先生になりたいので。
 - 6 その他、日本語を活かした仕事をしたいので。
 - 7 日本の大衆文化(ポップカルチャー：漫画、アニメ、ドラマ、ゲームなど)に興味があるので。
 - 8 日本語を通して、現代の先端技術を学びたいので。
 - 9 その他 (具体的に ……)
- (2) 日本語を学習している感想として、次の該当する項目を選んで下さい。
- 1 日本語は朝鮮語と語順が似ているので、勉強が楽だ。
 - 2 発音がそれほどむづかしくはない。

- 3 発音が難しい.
- 4 単語を覚えるのが大変.
- 5 漢字は中国語と似ているので勉強しやすい.
- 6 カタカナの外来語が案外にむつかしい.
- 7 文法が複雑なので、勉強が大変.
- 8 専門用語は中国語や朝鮮語と似ているので、覚えやすい.
- 9 その他（具体的に ……)

(3) 日本の何に興味がありますか.

- 1 日本の大衆文化(ポップカルチャー：漫画、アニメ、ドラマ、ゲームなど).
- 2 文学などの日本の現代文化.
- 3 日本料理やファッションなど、日本の生活文化.
- 4 日本の伝統文化.
- 5 日本の先端技術.
- 6 日本の政治.
- 7 日本の経済.
- 8 日本の歴史.
- 9 その他（具体的に ……)

(4) 日本語能力を活かして、中国で就職するとすると、次のどこに就職したいと思いますか.

- 1 中国の公務員
- 2 中国の国営企業
- 3 中国の民間企業
- 4 韓国系企業
- 5 日系企業
- 6 台湾系企業
- 7 欧米系企業
- 8 自分で商売または起業

(5) 日本語学習とは関係なしに、留学できるとすると、どこへ留学したいですか.

- 1 韓国 2 日本 3 台湾
- 4 アメリカ・カナダ 5 オーストラリア
- 6 ドイツ 7 フランス 8 イギリス
- 9 その他（具体的に ……)

(6) 日本へ留学できるとすると、次のどのコースを望みますか.

- 1 日本の大学に入り直す.
- 2 日本の大学の3年次に編入する.
- 3 日本の大学の大学院に入学する.

< II > 関係国に対するイメージ

(1) 次にあげた関係国に関して、あなたのイメージに合う項目があれば該当欄に、○を入れて下さい.

	アメリカ	日本	韓国	中国
① 先進国だ				
② 中進国だ				
③ 経済力は大きい				
④ 最近、経済力は停滞している				
⑤ 政治は安定している				
⑥ 政治が安定していない				
⑦ 世界的な役割をよく果している				
⑧ 世界的な役割はまだそれほど大きくはない				
⑨ 外国人に対して「オープン(開放的)」である				
⑩ 外国人に対して「オープン(開放的)」でない				

(2) 北朝鮮に対するイメージとして、該当するところに○をつけて下さい。

- ① 北朝鮮は閉鎖的な国だ
1 はい 2 いいえ 3 どちらとも言えない 4 わからない
- ② 北朝鮮の経済は疲弊している
1 はい 2 いいえ 3 どちらとも言えない 4 わからない
- ③ 北朝鮮は韓国に対して攻撃的である
1 はい 2 いいえ 3 どちらとも言えない 4 わからない
- ④ 韓国は北朝鮮に対して援助すべきである。
1 はい 2 いいえ 3 どちらとも言えない 4 わからない
- ⑤ 韓国は北朝鮮に対してもっと強い態度で臨むべきである
1 はい 2 いいえ 3 どちらとも言えない 4 わからない
- ⑥ 北朝鮮の外交力は強い
1 はい 2 いいえ 3 どちらとも言えない 4 わからない
- ⑦ 北朝鮮はアメリカに対しても対等に渡り合っている
1 はい 2 いいえ 3 どちらとも言えない 4 わからない
- ⑧ 北朝鮮は中国と親密である
1 はい 2 いいえ 3 どちらとも言えない 4 わからない
- ⑨ 北朝鮮は中国の利害関係と対立することが多い
1 はい 2 いいえ 3 どちらとも言えない 4 わからない

(3) 中国にはたくさんの外資系企業があります。あなたにとって、どこの外資系企業が一番働きやすいと思いますか。次の該当する番号を○で囲んで下さい。

- 1 欧米系企業 2 日系企業 3 韓国系企業 4 台湾系企業

(4) 朝鮮族の人にも質問します。次の該当すると思う番号に○をつけて下さい。

- 1 韓国社会・韓国人は中国の朝鮮族に対して親切だ。
- 2 韓国社会・韓国人は中国の朝鮮族に対して不親切だ。

(5) 21世紀に世界的に指導権(リーダーシップ)を取るのは、どこの国だと思いますか。該当する番号を○で囲んで下さい。

- 1 アメリカ 2 日本 3 韓国 4 中国
5 インド 6 ドイツ 7 ロシア 8 その他(具体的に)

(6) 21世紀にアジアで指導権(リーダーシップ)を取るのは、どこの国だと思いますか。該当する番号を○で囲んで下さい。

- 1 アメリカ 2 日本 3 韓国 4 中国
5 インド 6 ロシア 7 ASEAN(東南アジア諸国連合)
8 その他(具体的に)

<Ⅲ> 現代の日本人に対するイメージ

(1) 一般的に現代の日本人に対するイメージとして、次のようなことが言われています。それぞれのイメージに対して該当すると思われる番号に○をつけて下さい。

- | | | | | |
|--------------------|------|-------|-------------|---------|
| ① 日本人は正直だ | 1 はい | 2 いいえ | 3 どちらとも言えない | 4 わからない |
| ② 日本人は約束を守る | 1 はい | 2 いいえ | 3 どちらとも言えない | 4 わからない |
| ③ 日本人は勤勉だ | 1 はい | 2 いいえ | 3 どちらとも言えない | 4 わからない |
| ④ 日本人ははっきりものを言わない | 1 はい | 2 いいえ | 3 どちらとも言えない | 4 わからない |
| ⑤ 人間関係が冷淡だ | 1 はい | 2 いいえ | 3 どちらとも言えない | 4 わからない |
| ⑥ 見知らぬ人に対しても親切だ | 1 はい | 2 いいえ | 3 どちらとも言えない | 4 わからない |
| ⑦ 物事の決定が遅い | 1 はい | 2 いいえ | 3 どちらとも言えない | 4 わからない |
| ⑧ 道徳心が強い | 1 はい | 2 いいえ | 3 どちらとも言えない | 4 わからない |
| ⑨ 家族のつながりが強い | 1 はい | 2 いいえ | 3 どちらとも言えない | 4 わからない |
| ⑩ 日本人は清潔好きだ | 1 はい | 2 いいえ | 3 どちらとも言えない | 4 わからない |
| ⑪ 日本人は声が小さい | 1 はい | 2 いいえ | 3 どちらとも言えない | 4 わからない |
| ⑫ 日本人は公共心が高い | 1 はい | 2 いいえ | 3 どちらとも言えない | 4 わからない |
| ⑬ 日本人は団結心が強い | 1 はい | 2 いいえ | 3 どちらとも言えない | 4 わからない |
| ⑭ 日本人はやさしい | 1 はい | 2 いいえ | 3 どちらとも言えない | 4 わからない |
| ⑮ 日本人は自己主張が弱い | 1 はい | 2 いいえ | 3 どちらとも言えない | 4 わからない |
| ⑯ 日本人は傲慢だ | 1 はい | 2 いいえ | 3 どちらとも言えない | 4 わからない |
| ⑰ 日本人は威厳がない | 1 はい | 2 いいえ | 3 どちらとも言えない | 4 わからない |
| ⑱ 日本人は騙(だま)しやすい | 1 はい | 2 いいえ | 3 どちらとも言えない | 4 わからない |
| ⑲ 日本人はほんとうのことを言わない | 1 はい | 2 いいえ | 3 どちらとも言えない | 4 わからない |
| ⑳ 日本人とはつきあいやすい | 1 はい | 2 いいえ | 3 どちらとも言えない | 4 わからない |
| ㉑ 日本人は怒ると恐ろしい | 1 はい | 2 いいえ | 3 どちらとも言えない | 4 わからない |
| ㉒ 日本人は好奇心が強い | 1 はい | 2 いいえ | 3 どちらとも言えない | 4 わからない |
| ㉓ 日本人は我慢強い | 1 はい | 2 いいえ | 3 どちらとも言えない | 4 わからない |

(2) 「現代日本」の印象として、それぞれのイメージに対して該当する番号に○をつけて下さい。

- | | | | | |
|---|------|-------|-------------|---------|
| ア 日本は工業が強い | 1 はい | 2 いいえ | 3 どちらとも言えない | 4 わからない |
| イ 日本は金融が強い | 1 はい | 2 いいえ | 3 どちらとも言えない | 4 わからない |
| ウ 日本は技術力が高い | 1 はい | 2 いいえ | 3 どちらとも言えない | 4 わからない |
| エ 日本の軍事力は強い | 1 はい | 2 いいえ | 3 どちらとも言えない | 4 わからない |
| オ 日本は大衆文化(ポップカルチャー：漫画、アニメ、ドラマ、ゲームなど)のレベルが高い | 1 はい | 2 いいえ | 3 どちらとも言えない | 4 わからない |
| カ 日本は伝統文化を大事にしている | 1 はい | 2 いいえ | 3 どちらとも言えない | 4 わからない |

キ 日本は自然を大事にしている 1 はい 2 いいえ 3 どちらとも言えない 4 わからない

<IV> 現在の東北三省は、1945年以前は「偽満州国」でした。

(1) 「偽満州国」に関して知っていますか。

1 知っている 2 知らない 3 なまえは聞いたことがあるけど、詳しいことは知らない。

(2) 「偽満州国」について知っている人は、下記の質問に答えてください。偽満州国に対してどのようなイメージを持っていますか。あなたのイメージに一致する番号に○をつけて下さい。

- 1 偽満州国の工業は発展していた。
- 2 偽満州国の都市は近代都市だった。
- 3 偽満州国は日本が作った国だから、悪い国だった。
- 4 偽満州国ではどの民族も対等だったから、朝鮮族や蒙古族などの少数民族も自由だった。
- 5 偽満州国は国際的に認められていなかった。
- 6 偽満州国の脅威はソ連だった。
- 7 偽満州国では朝鮮族、蒙古族は満州族と仲がよかった。

(3) 抗日教育で教えられたものに、○を付けて下さい。

- 1 三光政策 2 万人坑 3 731部隊 4 南京大屠殺
- 5 その他（具体的に _____)

<V> 1990年代及び2000年以後の、中国の経済発展にはめざましいものがあります。経済発展に伴って今後どういう問題が重要になってくると思いますか、該当する番号を○で示して下さい。

- 1 環境問題 2 基礎施設(インフラストラクチャー)の整備 3 耕地面積の減少
- 4 貧富の格差拡大 5 社会道徳の衰退 6 食品などの安全性
- 7 大学生の就職問題 8 情報・報道の自由化 9 軍事力の拡大

<VI> 日本及び日本人に対するイメージとして、言い足りなかったことや何か特に伝えたいことがあれば、自由に書いて下さい。

ご協力有難うございました。

<資料2> 統計結果

この頁は0-(1)~(2), (4)~(7)<(3)は省略>

回答者の内訳	合計	281
	男	61
	女	220
	満族	28
	朝鮮族	178
	漢族	65
(%)	蒙族	6
	不明・その他	4
	男	22%
	女	78%
	満族	10%
	朝鮮族	63%
	漢族	23%
	蒙族	2%
	不明・その他	1%

学年の内訳	合計	281
	1	79
	2	108
	3	58
	4	32
	不明・その他	4
(%)	1	28%
	2	39%
	3	21%
	4	11%
	不明・その他	1%

日本語学習歴	合計	281
	1	66
	2	63
	3	35
	4	18
	5	0
	6	24
	7	24
	8	18
	9	13
(%)	10	6
	不明その他	14
	1	23%
	2	22%
	3	12%
	4	6%
	5	0%
	6	9%
	7	9%
	8	6%
9	5%	
	10	2%
	不明その他	5%

自己評価		話す	読む	書く
	合計	281	281	281
	1	0	0	0
	2	36	17	27
	3	195	139	174
	4	28	95	59
	5	7	16	8
	不明	15	14	13
(%)	1	0%	0%	0%
	2	13%	6%	10%
	3	69%	49%	62%
	4	10%	34%	21%
	5	2%	6%	3%
	不明	5%	5%	5%

公的試験受験者数	
日本語能力試験(合格者数)	
1級37名, 2級3名, 3級4名, 4級9名	
ビジネス日本語能力試験(800点満点)	
7名受験して, 700, 550, 500, 400, 700,	
560, 500	
日本留学試験の日本語(450点満点)	
7名受験して, 380, 350, 300, 200, 300,	
300, 280	
意味不明記載者 8名	

この頁は I-(1)～(2)

(1) 日本語を選んだきっかけ・動機

		1	2	3	4	5	6	7	8	9
	合計	61	16	119	129	40	95	81	43	20
	男	15	5	27	26	7	17	15	11	
	女	46	11	92	103	33	78	66	32	
	満族	0	0	8	16	6	8	9	6	
	朝鮮族	55	10	75	82	23	60	51	23	
	漢族	4	3	32	26	9	23	21	12	
	蒙族	0	1	3	2	0	3	0	1	
	不明・その他	2	2	1	3	2	1	0	1	
(%)	全体	22%	6%	42%	46%	14%	34%	29%	15%	
	満族	0%	0%	29%	57%	21%	29%	32%	21%	
	朝鮮族	31%	6%	42%	46%	13%	34%	29%	13%	
	漢族	6%	5%	49%	40%	14%	35%	32%	18%	
	蒙族	0%	17%	50%	33%	0%	50%	0%	17%	
	不明・その他									

* I-(1)～(5)は各民族ごとのパーセント値,「全体」の%は各項目毎,総回答数(281)に対する%

(2) 日本語を学習している感想

		1	2	3	4	5	6	7	8	9
	合計	93	85	42	116	85	92	152	41	5
	男	15	16	8	22	14	17	29	12	
	女	78	69	34	94	71	75	123	29	
	満族	1	3	9	14	11	4	18	3	
	朝鮮族	83	67	9	71	48	58	90	35	
	漢族	6	13	20	26	23	25	38	3	
	蒙族	0	0	3	2	1	3	3	0	
	不明・その他	3	2	1	3	2	2	3	0	
(%)	全体	33%	30%	15%	41%	30%	33%	54%	15%	
	満族	4%	11%	32%	50%	39%	14%	64%	11%	
	朝鮮族	47%	38%	5%	40%	27%	33%	51%	20%	
	漢族	9%	20%	31%	40%	35%	38%	58%	5%	
	蒙族	0%	0%	50%	33%	17%	50%	50%	0%	
	不明・その他									

* I-(1)～(5)は各民族ごとのパーセント値,「全体」の%は各項目毎,総回答数(281)に対する%

この頁は I-(3)～(4)

(3) 日本の何に興味がありますか

		1	2	3	4	5	6	7	8	9
	合計	151	42	177	68	103	20	96	45	7
	男	31	6	28	6	31	5	22	9	
	女	120	36	149	62	72	15	74	36	
	満族	13	4	16	7	12	0	12	3	
	朝鮮族	93	26	120	36	64	10	58	23	
	漢族	39	10	38	23	24	7	21	16	
	蒙族	3	0	3	0	2	2	2	1	
	不明・その他	3	2	0	2	1	1	3	2	
(%)	全体	54%	15%	63%	24%	37%	7%	34%	16%	
	満族	46%	14%	57%	25%	43%	0%	43%	11%	
	朝鮮族	52%	15%	67%	20%	36%	6%	33%	13%	
	漢族	60%	15%	58%	35%	37%	11%	32%	25%	
	蒙族	50%	0%	50%	0%	33%	33%	33%	17%	
	不明・その他									

* I-(1)～(5)は各民族ごとのパーセント値、「全体」の%は各項目毎、総回答数(281)に対する%

(4) 日本語能力を活かして、どういうところに就職したいか

		1	2	3	4	5	6	7	8
	合計	101	86	43	29	199	16	46	49
	男	18	13	8	10	41	5	6	20
	女	83	73	35	19	158	11	40	29
	満族	15	10	7	1	17	2	3	3
	朝鮮族	60	55	20	26	135	7	30	34
	漢族	22	17	16	2	41	6	11	11
	蒙族	2	2	0	0	3	1	1	1
	不明・その他	2	2	0	0	3	0	1	0
(%)	全体	36%	31%	15%	10%	71%	6%	16%	17%
	満族	54%	36%	25%	4%	61%	7%	11%	11%
	朝鮮族	34%	31%	11%	15%	76%	4%	17%	19%
	漢族	34%	26%	25%	3%	63%	9%	17%	17%
	蒙族	33%	33%	0%	0%	50%	17%	17%	17%
	不明・その他								

* I-(1)～(5)は各民族ごとのパーセント値、「全体」の%は各項目毎、総回答数(281)に対する%

この頁は I-(5)～(6)

(5) 日本語学習とは関係無しに、留学できると
すると、どこへ留学したいか

		1	2	3	4	5	6	7	8	9
	合計	30	218	11	108	50	21	55	35	7
	男	12	48	2	21	8	4	11	5	
	女	18	170	9	87	42	17	44	30	
	満族	2	24	2	4	0	2	3	3	
	朝鮮族	22	136	5	78	37	12	40	22	
	漢族	5	50	4	24	11	6	10	10	
	蒙族	0	5	0	1	1	1	1	0	
不明・その他	1	3	0	1	1	0	1	0		
(%)	全体	11%	78%	4%	38%	18%	7%	20%	12%	
	満族	7%	86%	7%	14%	0%	7%	11%	11%	
	朝鮮族	12%	76%	3%	44%	21%	7%	22%	12%	
	漢族	8%	77%	6%	37%	17%	9%	15%	15%	
	蒙族	0%	83%	0%	17%	17%	17%	17%	0%	
	不明・その他									

* I-(1)～(5)は各民族ごとのパーセント値、「全体」の%は各項目毎、総回答数(281)に対する%

(6) 日本への留学で、希望の留学コース

		1	2	3
	合計	79	26	189
	男	22	5	36
	女	57	21	153
	満族	4	1	23
	朝鮮族	54	18	116
	漢族	17	4	47
	蒙族	2	2	2
不明・その他	2	1	1	
(%)	全体	28%	9%	67%

* I-(6)は総回答数(281)に対する
1,2,3 各合計のパーセント値

この頁はⅡ-(1)の前半

関係国に関するあなたのイメージ

① アメリカ

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	合計	267	4	211	75	61	83	164	23	197	26
	男	55	0	41	13	12	19	38	4	34	6
	女	212	4	170	62	49	64	126	19	163	20
	満族	27	1	20	10	5	12	13	4	16	2
	朝鮮族	168	3	133	51	36	47	106	14	123	19
	漢族	63	0	53	14	19	23	42	5	52	5
	蒙族	5	0	2	0	1	0	2	0	3	0
	不明・その他	4	0	3	0	0	1	1	0	3	0
(%)	全体	95%	1%	75%	27%	22%	30%	58%	8%	70%	9%
	満族	96%	4%	71%	36%	18%	43%	46%	14%	57%	7%
	朝鮮族	94%	2%	75%	29%	20%	26%	60%	8%	69%	11%
	漢族	97%	0%	82%	22%	29%	35%	65%	8%	80%	8%
	蒙族	83%	0%	33%	0%	17%	0%	33%	0%	50%	0%
	不明・その他										

*Ⅱ-(1)は各民族ごとのパーセント値、「全体」の%は各項目毎、総回答数(281)に対する%

② 日本

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	合計	190	28	135	112	35	141	68	52	136	59
	男	38	9	25	24	5	31	16	13	25	15
	女	152	19	110	88	30	110	52	39	111	44
	満族	16	5	13	14	2	12	9	6	12	7
	朝鮮族	119	15	84	64	23	85	36	28	87	36
	漢族	50	8	34	33	9	40	20	16	32	15
	蒙族	2	0	3	0	1	1	1	2	2	0
	不明・その他	3	0	1	1	0	3	2	0	3	1
(%)	全体	68%	10%	48%	40%	12%	50%	24%	19%	48%	21%
	満族	57%	18%	46%	50%	7%	43%	32%	21%	43%	25%
	朝鮮族	67%	8%	47%	36%	13%	48%	20%	16%	49%	20%
	漢族	77%	12%	52%	51%	14%	62%	31%	25%	49%	23%
	蒙族	33%	0%	50%	0%	17%	17%	17%	33%	33%	0%
	不明・その他										

*Ⅱ-(1)は各民族ごとのパーセント値、「全体」の%は各項目毎、総回答数(281)に対する%

この頁はⅡ-(1)の後半

関係国に関するあなたのイメージ

③ 韓 国

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	合計	59	115	30	148	40	117	34	146	125	65
	男	14	21	9	36	11	27	8	29	23	21
	女	45	94	21	112	29	90	26	117	102	44
	満族	5	7	2	15	3	12	5	15	11	11
	朝鮮族	37	70	19	99	22	76	22	99	81	32
	漢族	13	34	6	30	10	26	4	29	30	18
	蒙族	3	1	2	3	4	1	2	1	2	4
	不明・その他	1	3	1	1	1	2	1	2	1	0
(%)	全体	21%	41%	11%	53%	14%	42%	12%	52%	44%	23%
	満族	18%	25%	7%	54%	11%	43%	18%	54%	39%	39%
	朝鮮族	21%	39%	11%	56%	12%	43%	12%	56%	46%	18%
	漢族	20%	52%	9%	46%	15%	40%	6%	45%	46%	28%
	蒙族	50%	17%	33%	50%	67%	17%	33%	17%	33%	67%
	不明・その他										

*Ⅱ-(1)は各民族ごとのパーセント値,「全体」の%は各項目毎,総回答数(281)に対する%

④ 中 国

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	合計	11	210	131	17	210	21	152	32	168	39
	男	3	43	28	6	44	7	21	14	36	8
	女	8	167	103	11	166	14	131	18	132	31
	満族	2	19	6	0	21	3	10	3	18	1
	朝鮮族	7	136	91	9	131	16	105	18	102	30
	漢族	2	49	30	6	51	1	33	9	44	8
	蒙族	0	4	2	1	4	1	1	2	3	0
	不明・その他	0	2	2	1	3	0	3	0	1	0
(%)	全体	4%	75%	47%	6%	75%	7%	54%	11%	60%	14%
	満族	7%	68%	21%	0%	75%	11%	36%	11%	64%	4%
	朝鮮族	4%	76%	51%	5%	74%	9%	59%	10%	57%	17%
	漢族	3%	75%	46%	9%	78%	2%	51%	14%	68%	12%
	蒙族	0%	67%	33%	17%	67%	17%	17%	33%	50%	0%
	不明・その他										

*Ⅱ-(1)は各民族ごとのパーセント値,「全体」の%は各項目毎,総回答数(281)に対する%

この頁はⅡ-(2)～(4)

(2) 北朝鮮に対するイメージ

総回答 281		1	2	3	4	5	6	7	8	9
	1	222	204	107	109	73	28	59	167	61
	2	19	19	50	69	103	181	111	29	115
	3	25	32	54	56	45	29	34	51	46
	4	12	21	61	42	50	38	70	29	54
	無回答	3	5	9	5	10	5	7	5	5
(%)	1	79%	73%	38%	39%	26%	10%	21%	59%	22%
	2	7%	7%	18%	25%	37%	64%	40%	10%	41%
	3	9%	11%	19%	20%	16%	10%	12%	18%	16%
	4	4%	7%	22%	15%	18%	14%	25%	10%	19%
	無回答	1%	2%	3%	2%	4%	2%	2%	2%	2%

*Ⅱ-(2)は各項目毎、総回答数(281)に対する1, 2, 3, 4のパーセント値

(3) 働きやすいと思う外資系企業

総回答 281		
	1	85
	2	119
	3	58
	4	14
	無回答	5
(%)	1	30%
	2	42%
	3	21%
	4	5%
	無回答	2%

*Ⅱ-(3)は総回答数(281)に対するパーセント値

(4) 朝鮮族にとっての韓国

総回答 224		
	1	66
	2	158
	無回答	57
(%)	1	29%
	2	71%
	無回答	

*朝鮮族の人のみ(178名)に対する設問だが、224名の回答があり、%は224名に対して出している。

この頁はⅡ-(5)～(6)

(5) 21世紀に世界的にリーダーシップをとる国は

		1	2	3	4	5	6	7	8
	合計	175	26	11	154	10	8	12	4
	男	34	7	4	34	1	2	1	
	女	141	19	7	120	9	6	11	
	満族	16	4	0	16	0	0	0	
	朝鮮族	115	10	6	96	4	3	6	
	漢族	41	8	3	37	6	5	6	
	蒙族	2	2	1	1	0	0	0	
	不明・その他	1	2	1	4	0	0	0	
(%)	全体	62%	9%	4%	55%	4%	3%	4%	
	満族	57%	14%	0%	57%	0%	0%	0%	
	朝鮮族	65%	6%	3%	54%	2%	2%	3%	
	漢族	63%	12%	5%	57%	9%	8%	9%	
	蒙族	33%	33%	17%	17%	0%	0%	0%	
	不明・その他								

* Ⅱ-(5) (6)は各民族ごとのパーセント値、「全体」の%は各項目毎、総回答数(281)に対する%

(6) 21世紀にアジアでリーダーシップをとる国は

		1	2	3	4	5	6	7	8
	合計	41	69	23	195	8	8	27	3
	男	6	16	9	43	1	1	2	
	女	35	53	14	152	7	7	25	
	満族	5	6	1	19	0	0	2	
	朝鮮族	25	42	16	129	7	5	15	
	漢族	10	18	4	42	1	3	9	
	蒙族	0	2	1	2	0	0	1	
	不明・その他	1	1	1	3	0	0	0	
(%)	全体	15%	25%	8%	69%	3%	3%	10%	
	満族	18%	21%	4%	68%	0%	0%	7%	
	朝鮮族	14%	24%	9%	72%	4%	3%	8%	
	漢族	15%	28%	6%	65%	2%	5%	14%	
	蒙族	0%	33%	17%	33%	0%	0%	17%	
	不明・その他								

* Ⅱ-(5) (6)は各民族ごとのパーセント値、「全体」の%は各項目毎、総回答数(281)に対する%

この頁はⅢ-(1)～(2)

(1) 一般的に現代の日本人に対するイメージ

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	1	100	241	241	163	121	138	89	145	134	209	156	205
	2	66	14	9	42	86	64	85	42	64	15	55	22
	3	68	13	18	40	57	47	57	57	35	25	44	20
	4	40	10	9	27	14	25	44	33	43	24	22	28
	無回答	7	3	4	9	3	7	6	4	5	8	4	6
(%)	1	36%	86%	86%	58%	43%	49%	32%	52%	48%	74%	56%	73%
	2	23%	5%	3%	15%	31%	23%	30%	15%	23%	5%	20%	8%
	1, 2 以外	41%	9%	11%	27%	26%	28%	38%	33%	30%	20%	25%	19%

		13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
	1	190	141	107	63	59	32	111	84	99	134	141
	2	20	40	84	94	104	125	52	67	52	41	25
	3	31	66	50	77	69	53	62	63	56	35	44
	4	36	28	34	41	45	63	50	58	67	67	65
	無回答	4	6	6	6	4	8	6	9	7	4	6
(%)	1	68%	50%	38%	22%	21%	11%	40%	30%	35%	48%	50%
	2	7%	14%	30%	33%	37%	44%	19%	24%	19%	15%	9%
	1, 2 以外	25%	36%	32%	44%	42%	44%	42%	46%	46%	38%	41%

*Ⅲ-(1) (2)は各項目毎、総回答数(281)に対する1, 2, 「1, 2以外」のパーセント値

(2) 現代日本のイメージ

		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ
	1	209	189	250	84	237	182	184
	2	22	28	10	86	5	30	20
	3	12	34	3	51	19	22	20
	4	25	17	6	47	8	33	42
	無回答	13	13	12	13	12	14	15
(%)	1	74%	67%	89%	30%	84%	65%	65%
	2	8%	10%	4%	31%	2%	11%	7%
	1, 2 以外	18%	23%	7%	40%	14%	25%	27%

*Ⅲ-(1) (2)は各項目毎、総回答数(281)に対する1, 2, 「1, 2以外」のパーセント値

この頁はIV-(1)～(3)

(1) 「偽満州国」について知っているか

総回答		281
1	-----	153
2	-----	32
3	-----	85
無回答	-----	11
(%)	1	54%
	2	11%
	3	30%
	無回答	4%

*IV-(1)は総回答数(281)に対するパーセント値

(3) 抗日教育で教えられたもの

		1	2	3	4	5
合計		175	149	160	234	20
男		38	33	33	48	
女		137	116	127	186	
満族		18	17	14	20	
朝鮮族		100	74	96	151	
漢族		51	53	47	56	
蒙族		3	3	2	4	
不明・その他		3	2	1	3	
(%)	全体	62%	53%	57%	83%	

*IV-(3)は総回答数(281)に対する各項目合計のパーセント値

(2) 「偽満州国」に対するイメージ

		1	2	3	4	5	6	7
合計		49	34	72	23	78	19	18
男		15	6	15	5	16	4	6
女		34	28	57	18	62	15	12
満族		4	3	8	2	7	4	4
朝鮮族		30	16	37	12	47	7	10
漢族		15	13	23	7	21	6	3
蒙族		0	0	2	2	2	2	0
不明・その他		0	2	2	0	1	0	1
(%)	全体	17%	12%	26%	8%	28%	7%	6%
	満族	14%	11%	29%	7%	25%	14%	14%
	朝鮮族	17%	9%	21%	7%	26%	4%	6%
	漢族	23%	20%	35%	11%	32%	9%	5%
	蒙族	0%	0%	33%	33%	33%	33%	0%
	不明・その他							

*IV-(2)は各民族ごとのパーセント値、「全体」の%は各項目毎、総回答数(281)に対する%

この頁はV～VI

(V) 中国の経済発展に伴って、今後中国で重要になってくる問題

	1	2	3	4	5	6	7	8	9
合計	226	85	90	197	85	104	167	51	57
男	41	16	19	41	24	17	35	11	13
女	185	69	71	156	61	87	132	40	44
満族	21	6	8	18	8	8	18	4	5
朝鮮族	147	56	52	123	51	63	105	29	33
漢族	51	22	28	50	22	30	39	17	19
蒙族	3	1	1	3	3	1	1	0	0
不明・その他	4	0	1	3	1	2	4	1	0
(%) 全体	80%	30%	32%	70%	30%	37%	59%	18%	20%

* Vは総回答数(281)に対する各項目合計のパーセント値

番号	学 年	性 別	専 攻	民 族	日学 本習 語歴	(VI) 自由既述 (原文のママ)
76	4	女	日本語	満族	3	実際に付き合ったら、日本人はイメージのように「特別」でもない。やはりどの国の人もヒトで、だいたい同じだ。
82	4	女	日本語	朝鮮族	3	以前の日本人は全部悪いとは言えない。なぜならば、私はいつも信じているのは、戦争はただ少数の支配者の欲望でおこるものであるだと。
84	4	女	日本語	朝鮮族	3	日本の伝統的な文化はとてもおもしろい。日本へ行って、日本の文化、日本のいい方面を勉強して中国にあたって利用すると思います。
92	4	女	日本語	漢族	4	日本人は自分が作った違いが後悔しない善良な人性がない。
96	4	女	日本語	満族	3	釣魚島問題は敏感である。日本は不正で、私は腹をたてた。
97	4	女	日本語	漢族	4	日本は弱い者をいじめ、強い者にはぺこぺこする民族だと思う。
99	4	女	日本語	漢族	4	尖閣諸島は中国の領土だ。
100	4	男	記載無し	漢族	4	釣魚島は中国の領地だ
106	4	男	日本語	朝鮮族	4	日本人はえらいです。
108	3	女	日本語	朝鮮族	8	日本人は勤勉で、時間を必ず守る民族であります。しかし、日本人には曖昧な表現がたくさんあります。そして、中国で中国人との話し合いの中で中国人の風俗習慣などに従うことを是非忘れないでほしいんです。そのことで中国人と日本人の間で生じる誤解がなく、両国人民のよりよい関係がいつまでも続けられると思います。

109	3	女	日本語	朝鮮族	8	日本人といえば勤勉だと思います。日本人の勤勉さは我が国もほかの国も必ず見習うべき。
116	0	女	日本語	漢族	1	尖閣諸島の事件について私日本及び日本人が好きじゃない。永遠に尖閣諸島は中国の土地。
119	2	女	日本語	漢族	2	どちらとも言えない。
120	4	女	日本語	漢族	1	尖閣諸島の事件について私日本及び日本人が好きじゃない。永遠に尖閣諸島は中国の土地。
138	1	女	日語零起	朝鮮族	0.5	私は日本国はきれい、先進国とおもいます。そして経済力は大きいです。日本の大衆文化の漫画が楽しいですよ。私は漫画が好きです。
142	3	女	日本語	朝鮮族	8	日本は昔、中国の人民に大きい痛みを与えられました。私は二本の政府がああ歴史を正視しながら中国の領土を侵占しなくてほしいです。
153	4	女	日本語	朝鮮族	10	尖閣諸島は中国の領土です。この問題について直視してください。
154	4	女	日本語	漢族	10	尖閣諸島は中国の固有の領土である。日本の領土ではない。
159	4	男	日本語文化	朝鮮族	9	世界的先進国である日本は経済力や伝統文化を大事にすることなどに尊敬しているが、第二次世界戦争と中国奪略するのをしようにんしないのを許さない。中国と日本はアジアでの重要な相互貿易国でお互いになくっては成らない存在である。だから、政治、経済、軍事などの方面である問題をよく解決しなければならない。
167	2	女	日本語	漢族	1	日本は狭くて資源が少ない国です。人口が多いです。日本人はきびしいです。
220	1	男	経貿日語	満族	1	日本の料理がおいしいですね。
235	1	女	日本語	朝鮮族	1	日本は工業や金融や文化が強いですから日本が好きです。でも日本人は好きじゃない。
236	0	女	経貿日語	満族	1	日本人は清潔好きだ。日本は大衆文化のレベルが高い。
265	2	女	経貿日語	朝鮮族	2	日本人はやさしそうです。日本の産品は品質よい。
266	2	女	経貿日語	満族	2	中国の留学生は日本で堅苦しそうです。日本は生活の費用が高い。

「番号」は統計整理上、最初に付加した番号